セルロイドハウス横浜館 バーチャルミュージアム

セルロイドハウス横浜館　収蔵品紹介シリーズ２

岩井ボタンコレクションの紹介（3/3）

2025 年 6 月

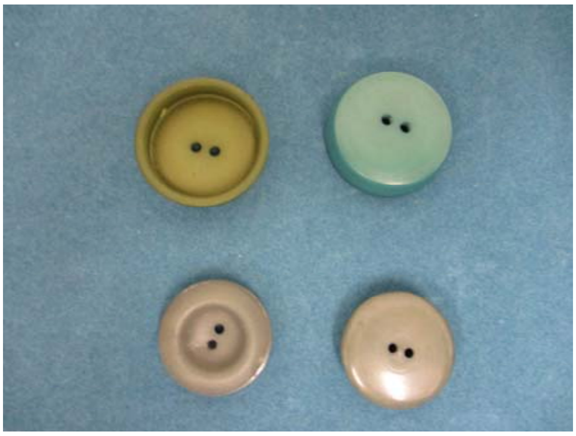
横川正博（セルロイドハウス横浜館）

（前稿より続く）

a-5. 構成要素:「セルロイドのみ」の場合，機能的セルロイドボタン（装飾的要素無し）:

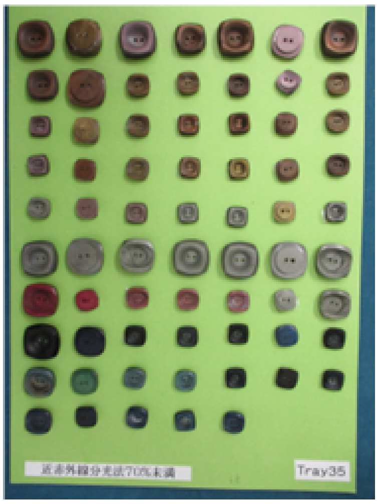
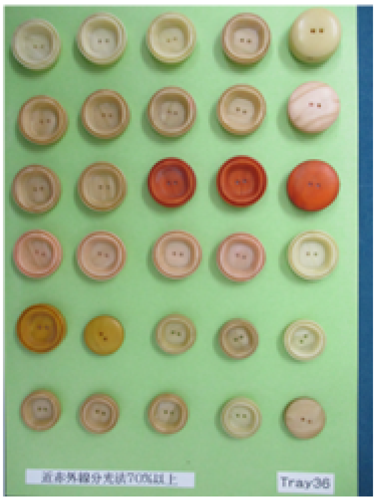
4 月レポートにて述べた如く、“岩井ボタンコレクション”は セルロイド製品の収集を目的とした服飾関係者以外によるボタンコレクションであり、装飾的要素の無いセルロイドボタンも多く収蔵している。

しかし（装飾的要素は含まなくても）独特の形態と色彩を持っており、一般の服装にはマッチせず、制服、作業服など特別な環境で使用されるボタンではないかと推測される。

組合せボタン 表穴 ： 外側、内側のボタンが組み合わされる。飾りボタンとしてしようされたものであろうか？ （舞台衣装のボタン、ぬいぐるみのボタンであろうか？）181個 － Tray29, Box40		
組み合わされたボタンの表面、裏面		(組合せ前)外側、内側のボタンの表面、裏面
		

大きな窪みを持つボタン 247個 － Tray34,35,36,37,38	
窪み形状　その１ （なだらかな窪み）	窪み形状 その2 （階段状の切れ込みを持つ）

a-6. セルロイドの近赤外線分光法による波形近似値の変化：
材質確認を近赤外線分光法により行った結果、a-5 に記載した“機能的セルロイドボタン”において、着色料の種類と添加量より近赤外線吸収特性に変化が生じたものと推測される（近赤外線分光法による波形近似値が 70%未満となる現象が見られた）。

近赤外線分光法による波形近似値		
	70%以上	70%未満
窪み形状 1		
窪み形状 2		

B) セルロイド以外のボタン：

岩井ボタンコレクションには“セルロイド以外のボタン”も多く含まれている。蒐集当時には簡易に材質特定を行う方法がなく、主として外観によりボタンの選別を行った結果、セルロイド機能的ボタンと類似した外観を持つセルロイド以外のボタンも集められたものと判断される。
セルロイド以外のボタンとして、アセチロイド（アセテート樹脂）、アクリル樹脂、ナイロン、ガラスボタンが含まれる。

b-1.アセチロイド（アセテート樹脂）ボタン　193 個 – Tray41,42,43,44(Panel)
セルロイドと質感が良く似ている。重量はやや軽く、透明感のあるカラフルな色合いを出すことができる。弾力性はセルロイドに劣る。
また耐熱性がセルロイドより低く、安全面から現在ボタンにはほとんど使用されていない。

透明感のある光沢	チェック模様、チック模様、格子柄のボタンはセルロイドに多いといわれているが、ここではアセチロイドであった（酢酸臭を感じる）

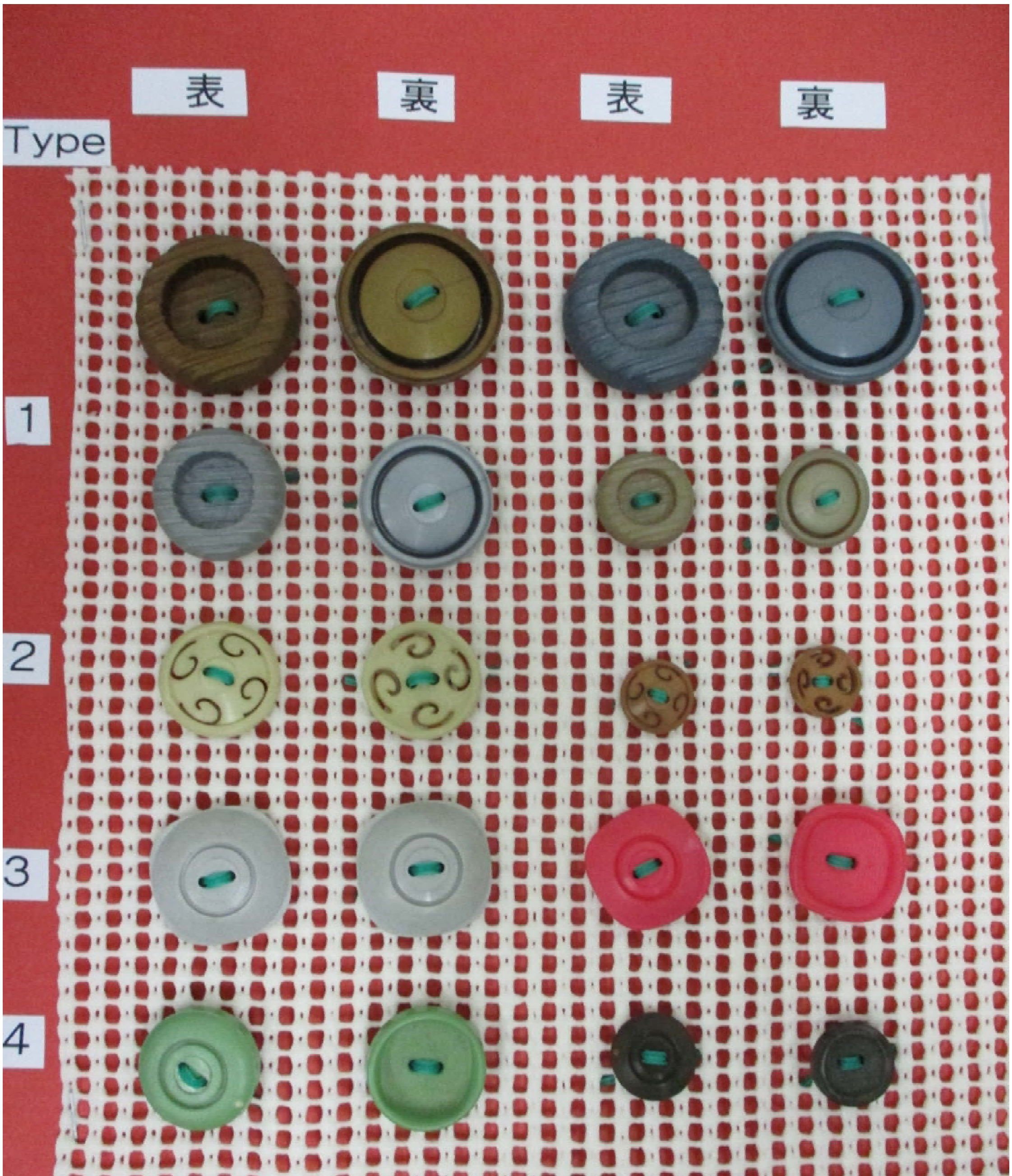
b-2. アクリル樹脂（PMMA）透明で美しい光沢があり、光を良く通す。

現在多くのボタンに使用されている材料である。A-5 に示したセルロイド機能ボタンと類似した形状を持っている。

小判型の窪みを持つ形	中央が円形にへこんでいる形

b-3. ナイロンボタン：弾力性に富み、割れにくく、染色しやすく、現在多くのボタンに使用されている。A-5 に示したセルロイド機能ボタンと類似した形状を持っている。

写真のような 4 つの形状(Type)のナイロンボタンが収蔵されている。



b-4. ガラスボタン：

警察庁巡査制服ボタンであり、比重が２を超え、割れた破片よりもガラス素材であることが分かる。

4. 岩井ボタンコレクションの分類表：

上記 2.で述べた分類基準に従い、分類表を作成した。

ボタン構成要素	ボタン穴	形状の特徴	Type	該当 Tray
セルロイドのみ	裏穴足	花、果実の盛り付け模様	1	4,5
		撚糸模様、花束模様、直・曲線模様	2	6,7,8,9
		花、果実、貝、蝶などの形態模倣(蝶のみ表穴 10	3	3
		扁平(膨らみ無)＋表面模様	4	10, 24(一部)
		小さい膨らみ＋表面模様	5	11,23(一部)
		中心のある模様	6	12、23(一部)
	個別	角(つの)型、底辺四角形型、独楽型、等	7	1,2
	表穴	底面扁平＋表面模様	8	26,27,28,29, 23(一部)
		曲面模様　顔ボタン(狸穴)	9	30, 23(一部)
		曲面模様(含むお皿、お椀型)	10	31,32,33
		大きな窪みを持つ	11	34,35,36,37,38
		組合せボタン	12	39, 40(ボックス-紐通しボタン)
		バブル(泡のような膨らみ)形状	13	17,18, 22(一部)、23(一

セルロイド＋裏金	裏穴足			部)
		(バブル無) 表面模様	14	13,14, 23(一部)
		(バブル無) 中心のある模様	15	15,16, 23(一部)
		楕円形、三角形	16	19、23 (一部)
金属構造＋セルロイド装飾	裏穴足	金属ボタンの表面にセルロイドが装飾として使用されている。	17	20, 21, 24(一部)
セルロイド＋他素材	表穴、裏穴足	セルロイドは周辺、中心部分に他素材(自然素材を含む)	18	25, 24(一部)

材質	Type	Tray
アセチロイドボタン	19	41,42,43,44(パネル 1)
アクリル樹脂(PMMA)ボタン	20	45,46,47,48
ナイロンボタン	22	49.50(パック-紐通しボタン)
ガラスボタン、金属ボタン、ポリプロピレンボタン	22	51
他: 劣化セルロイドボタン、天然素材ボタン、素材不明ボタン、バブルボタン分解サンプル	23	52(パック-含む小パック 6 個)

5. 参考文献・資料

（1）ボタン事典　文園社　株式会社アイリス大隅浩監修
（2）ボタン X ボタン 20 世紀プラスティックボタン　アートダイジェスト社　TOMA コレクション
（3）Website TOMA Collection Button Gallery
（4）Button Museum ボタンの博物館　金子泰三　2003 年 12 月 9 日　“セルロイドボタンとファッション”
（5）It's all about CELLULOID Buttons. By Monica Walker, Sullivan Gang Graphics and Printing, Inc., Wichita, Kansas, USA
（6）アンティークボタンの世界　柏書店松原株式会社　荻塚治子著
（7）世界初の合成樹脂セルロイドの歴史と科学分析　山田卓司　龍谷大学論集
（8）ブログ：　さかいあきこ、”ヴィンテージボタンのおしゃべり“
（9）アパレル関連メーカーの Homepage（株式会社シンゲンボタンの素材 2022.02.13）
（１０）眼鏡関連メーカーの Homepage （特に株式会社タレックス　素材によって重さが違う？フレーム編 2016.06.20）
（１１）アンティークボタンショップ　“CO-【コー】”（東京都千代田区東神田）の店舗展示

現在セルロイドハウス横浜館は所蔵品の常設展示を行っていないが、ボタンコレクションについては例外として所蔵品を観覧頂くことが可能である。
また本テーマにご関心をお持ちのボタン関係者、服飾関係者、コレクター他皆様との情報交換及び共同調査研究は大歓迎であり、以下のアドレスにメールにてお問合わせ頂きたい: celluloidhouse@aol.com